



ふれあいバス

買い物に
通院に

ふれあいバス・コミュニティバスを どんどん利用しよう！

ふれあいバスとコミュニティバスは路線バスが走らない地域の公共交通を補うために運行しているものです。日頃のおでかけにどんどん利用してください。

■問い合わせ先 交通対策課 ☎(62)3592

かんたん！

ふれあいバス・コミュニティバスの 使い方

- 降車時に、運賃箱に運賃を入れてください
▽中学生以上=200円 ▽小学生=100円
- *乳幼児は、保護者同伴に限り無料
- 定期券など、利用できるカードや乗車券は下記を参照してください

乗り降りらくらく各種乗車券

nimoca
(ニモカ)

ふれあいバスのみ
利用可

*SUGOCAなどの全国相互
利用サービス対象カード
(交通系ICカード)も利用可



1日乗車券

1日に何度でもふれあいバス、コミュニティバスを利用できます。車内で販売。

3回以上乗るなら
断然お得！

▽中学生以上=400円
▽小学生=200円



回数券

1,000円
(100円券×11枚)



定期券

1カ月6,000円
(高齢者、障がい者は半額)

ふれあいバスカードでの割引と交付申請

70歳以上か身体障害者手帳などを持っている人で、バス乗降時に「ふれあいバスカード」を提示した場合に割引を受けられます。70歳未満で身体障害者手帳などを持っている人と介護者は、市高齢者支援課で事前に「ふれあいバスカード」の交付手続きをしてください。

- ふれあいバスカード交付場所
▽高齢者支援課 (市役所北館1階) ▽メイトム宗像
▽各コミセン (大島コミセンは除く) ▽大島行政センター
*再発行も同交付場所で受け付けています

バスに乗ろう！

9月20日(水)は「バスの日」。日本(京都)で初めてバスが走った記念日です。それに合わせて9~11月にかけて福岡県下各地で公共交通にちなんだイベントや利用促進に向けた取り組みが行われます。気になる催しが見つかったら、マイカーではなく、バスで出かけてみましょう。詳細は、県庁<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/hukuoka-norimono.html>で確認できます。

古くなったコミュニティバスの 入れ替えを進めています

新しいバスにはディーゼル車を採用して燃料費の削減を図っています。また、個性的なラインのデザインで、ラインの色も時刻表の路線の色と合わせて、一目でコミュニティバスだと分かるように工夫しました。



●利用者数に対する運行費用は赤字です。赤字は、市が補ってんしています。(下表1、2参照)

表1【ふれあいバス・コミュニティバスの運行経費(平成28年度)】

運行経費	収入額	補填額	利用者数	乗客1人あたり経費(収入差引後)
92,062,388円	18,798,701円	73,263,687円	179,431人	408円

表2【乗車人数】

バスの種類	地区	平成27年度(人)	平成28年度(人)
ふれあいバス	全地域	108,253人	111,235人
	吉武	16,869人	15,144人
コミュニティバス	南郷	10,136人	10,391人
	河東	11,816人	12,142人
	田島・神湊	9,984人	9,317人
	池野・岬	10,107人	10,312人
	赤間	10,435人	10,890人
合計		177,600人	179,431人

バス車内広告主募集中

■申込・問い合わせ先 西鉄バス宗像株式会社 ☎(35)3554

【車内広告(運転手席側窓上)】

規格(縦×横)	掲出料	掲出内訳	その他
364×515mm(左)	6,000円/月	ふれあいバス3台	B3サイズ
364×1800mm(中央)	18,000円/月		-

【車内チラシ(運転手席後側)】

規格(縦×横)	掲出料	掲出内訳	その他
297×210mm(右)	6,000円/月	ふれあいバス3台	A4サイズ

医王院 宗像聖地霊園

宗像市認可霊園
宗像大社高宮祭場横

当霊園は宗旨、宗派を一切問いません。
承継者がいない方でも安心して申し込みます。

●所在地:福岡県宗像市田島2211番地 ●交通:西鉄・宗像大社前バス徒歩10分 ●経営許可番号:18宗環第86号

お申し込みお問い合わせは
☎0940-62-1566



墓地+墓石+施工一式
*管理費・消費税も全て込み価格

1.8㎡ 1,191,000円~
2.35㎡ 1,875,000円~
3.3㎡ 2,256,000円~

